

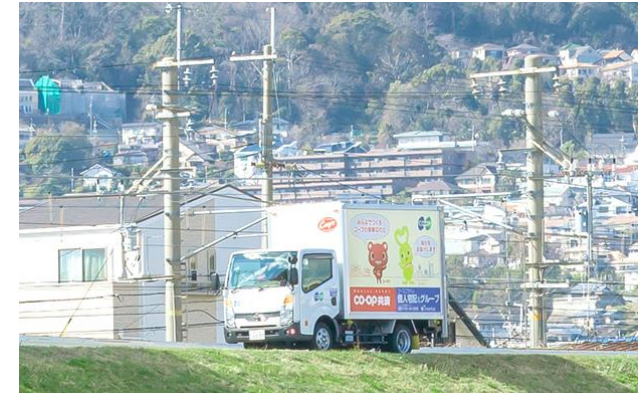
生活協同組合コープこうべ（兵庫県）



コープのあるまち 協同のある暮らし

【生活協同組合コープこうべの概要】

- 設立：1921(大正10)年
- 本部：兵庫県神戸市
- 主な事業：食を中心に安心して利用できる宅配（約50万世帯）や店舗事業（139店舗）を運営。組合員や地域住民と連携し、より良い社会の実現に取り組む。
- 事業エリア：兵庫県全域、京都府京丹後市、大阪府北部(豊中市・箕面市・池田市・吹田市・茨木市・高槻市・摂津市・能勢町・豊能町・島本町・大阪市淀川3区)
- 組合員数：1,727,692人(2023年9月末現在)



【環境チャレンジ目標 “エコチャレ2030”】

コープこうべでは2030年に向けた「環境チャレンジ目標」を2018年度に制定。5つの目標に向けて取組を推進。

「チャレンジ3」
事業活動における
プラスチック使用量を25%削減！
(基準年2017年)

【重点施策】

- プラスチック製容器包装の削減
- 再生プラやバイオプラなど代替素材への切り替え推進
- プラ削減につながる商品・サービスの開発・供給促進



【マイバッグ運動NEXT】



マイバッグ運動NEXT
これまでも、これからも。

• 1978年、資源の有効利用とゴミ削減のため「買い物袋再利用運動」がスタート。組合員の運動への協力やレジ袋削減協定など地域との連携により、現在では約9割の方がマイバッグを持参する運動に拡大。

- 2020年6月より「マイバッグ運動NEXT」として、一歩踏み込んだ取り組みをスタート。
- マイバッグの持参率は90%以上で、2021年度は629t（節約枚数7,235万枚×レジ袋1枚あたり8.7gで換算）のプラスチック製レジ袋削減につながった。

生活協同組合コープこうべ（兵庫県）

【自社工場製造商品のプラスチック削減】

包材サイズを8cm短縮。
年間800kgのプラスチック
使用量を削減



スティックパンの留め具を廃止

厚みを薄くすることで
年間1900kgを削減



食パンの「熟成ロイヤル」
「神戸ブレッド」の包材を
薄肉化

【商品トレーやフィルムの削減】

ばら売りの商品を自宅から持参した
容器に入れてもらう「プラエコ
デー」の取組



ノントレイ商品の導入に
向けて店舗での実験供給
を開始

【ラベルレス飲料1本につき2円を 海ごみ清掃活動に寄付】

・脱プラスチックの取り組みの1つとして、「ラベルレス飲料」を供給。あわせて、1本につき2円を兵庫県の「生物多様性ひょうご基金」に寄付。基金を通じて、海ごみの清掃活動に取り組む団体を支援。



【店舗での使い捨てカトラリー （スプーン・ストロー）を配布中止】

- ・「プラスチック資源循環促進法」の施行に伴い、2022年4月から全ての店舗でプラスチック製のスプーンやストローの提供を中止。
- ・レジ及びサービスコーナーに申し出た場合のみ、木製または紙製のスプーン、紙製のストローを無料で提供。



木製スプーンと紙製ストロー